



もう一度働きたい

「マクドナルドで働いてみませんか?」。そう家族から勧められたのは2024年の初夏のこと。昔から働くことが大好きで、信用金庫の職員やゴルフのキャディー、企業の事務員、カプセルホテルのオーナーと、さまざまな仕事に挑戦してきた。しかし、コロナ禍にカプセルホテルを手放すことに。「もう働くのは終わりがな」と少しさみしく感じつつも、穏やかな老後を過ごすと考えていた佐々木さん。思いもよらない誘いに、再び働けるかもしれないと心が躍った。

が決まった。それどころか美しい姿勢や丁寧なあいさつなど、これまでの経験を生かしたお客様に笑顔をお届ける行動が認められ、佐々木さんはクルーとして働き始めて間もなくGEELへのタイトルアップを果たした。

元気の源

たくさんのお客様が訪れる店内。孫ほどの年齢の仲間たち。これまでの職場とも違って、最初は圧倒されることも多かった。お客様のために扉を開けた際「私のためにそこまでやってくださるのですね。さすがマクドナルド」とお声がけいだき、あらためて「マクドナルドの看板を背負う」という責任の大きさを感じたという。

迷惑をかけてしまわないか。働きはじめてからも不安はあった。それでも続けたいと思ったのは、マクドナルドで働くことが楽しかったから。「このお店で働く時間は私の『元気の源』です」賑わう客席を見渡しながら、佐々木さんは語る。商品をお

届けした時の弾けるような子供たちの笑顔や、店舗に届くたくさんのお褒めの言葉。ちよつとしたお声かけでばつと明るくなるお客様の表情。「来て良かった」そう感じるきっかけに自分になれることが何よりうれしい。彼女にとってマクドナルドは、笑顔をお届け、自分も笑顔になれる大切な場所なのだ。

これからもずっと

佐々木さんの仕事を愛する姿勢は、店舗の仲間たちにもポジティブな影響を与えている。例えば「あいさつ」。1人では恥ずかしくて声を出せなかったクルーも、彼女の美しいお辞儀と優しい声色を手本に、一緒にあいさつができるようになった。

最近トレーニングを担う機会も増え、自分の考えやアイデアも後輩たちに伝えている。「いつも通りではなく、お客様に合わせて喜んでいただくための工夫をする」「お客様が求めていることに気づければ、頼まれる前に必要なお手伝いができる」。一つひとつは小さなことだけれ



ど、その積み重ねが店舗全体におもてなしの輪を広げ、今では多賀城店にとっても佐々木さんはかけがえない存在だ。

「今日はマクドナルドの日だ!」。ワクワクして目覚めると自転車での店舗へ向かい、常に相手に合わせたおもてなしを提供する。忙しい中でも疲れた表情一つ見せない81歳とは思えないパワフルさは、店舗の仲間も驚くほどだ。「健康に長生きして、もっと長く働きたいです」。佐々木さんは、今日も明日も、これからも働く喜びを胸に、お客様へ笑顔をお届け続ける。

多賀城店(宮城県) GEL(おもてなしリーダー) 佐々木 和子さん

ささき かずこ／経営していたカプセルホテルを手放し3年ほど経った頃、家族の勧めを機に81歳でクルーとして働きはじめた。現在は、多種多様な社会人経験や明るく朗らかな人柄を強みにGELとして活躍している。商品をお届けし、子供たちが笑顔になる瞬間が、働く中で一番のお気に入り。

お客様の笑顔で、
私も笑顔になれる





佐々木さんが

マクドナルドで驚いたこと!

人生経験豊富な佐々木さんにクルーとして働き始めて驚いたことを伺う中で、マクドナルドの魅力をあらためて探してみました!

1 たくさんお客様と毎日出会える!!

佐々木さん マクドナルドはみんなの“居場所”。毎日さまざまなお客様が、自分なりの楽しみ方で過ごされています。その多様さや人数に最初は圧倒されました。これまでにない経験でしたが、新しいことにチャレンジできるのも仕事の醍醐味! 笑顔になっていただけただけ瞬間や、仲間とピークを乗り越えた際には大きな達成感を感じます。



2 店舗運営を支える“オペレーション”の力!!

佐々木さん 定番商品や期間限定商品など、マクドナルドではさまざまな商品が販売されています。すべての商品をいつでもおいしく美しい状態でスピーディーに届けられるのは、確立されたオペレーションシステムがあるから。もちろん、オペレーションを徹底し完璧な商品をつくる仲間たちの姿にも、いつも感動しています!



3 どんな人でも自分らしく働ける環境!!

佐々木さん たくさんのポジションがあるからこそ、老若男女問わずクルー一人ひとりが強みを活かして働けるんです。また、仲間から「これは佐々木さんの強みだよ!」「佐々木さんならできる!」などポジティブな声をいただくことも。より自信をもって楽しく働いています。

